

## 市民との対話に係る説明会が一巡

門司港地域複合  
公共施設整備事業

○ 説明会：7月末までに延べ16回、462人

月日	対象者	月日	対象者
4/25	錦町校区自治連合会	6/10	庄司校区自治連合会
5/ 6	清見校区自治連合会	6/13	門司校区自治連合会
5/13	門司栄町商店街振興組合	6/20	北九州市自治会総連合会
5/14	門司港レトロ倶楽部	6/20	丸山校区自治連合会
5/17	小森江東校区自治連合会	6/28	門司港まちなみづくり協議会 門司まちづくり21世紀の会
5/21	北九州商工会議所門司地区議員会		合同
5/24	古城校区自治連合会	7/10	門司文化団体連合会
5/29	市民向け事業説明会	7/26	大里東校区自治連合会
6/ 5	門司区自治総連合会		

※ 要望書等：25件

## 主なご意見等と考え方

### 【遺構の取扱いについて】

- 門司の発展の歴史や鉄道史を後世に伝える観点を尊重してほしい
  - ・遺構の全面保存、又は一部保存
  - ・事業計画の見直し(協議の場の設置等)
  - ・発掘調査の範囲の拡大

### 【遺構の記録保存の考え方】

- 遺構の記録を基に映像（バーチャル）として残してほしい
- 床をガラス張りにして、遺構の一部を見学できるようにしてほしい

### 【施設の利便性・快適性等について】

- 施設のバリアフリー対策をしっかりと考えてほしい
- 施設の外観を門司港レトロ地区の街並みに調和させてほしい
- 防災対策(地震、高潮等)を万全にほしい

### 【考え方】

#### ① 引き続き市民の皆様への説明を丁寧に行う

- よくあるご質問（FAQ）や意見に対する市の考え方について、市HPに掲載
- 市政だより（8月15日号）で情報提供
- 今後も適宜、説明会を開催

#### ② 記録保存や施設の利便性等について検討

- 遺構の記録保存については、発掘調査で得られた記録を基に、デジタル技術等も活用して門司港のまちの成り立ちや当時の人々の生活などを後世に伝える方法等を検討
- 施設の利便性・快適性等については、現設計を基に、ハード・ソフトの両面から更なる工夫等を検討

### 【問い合わせ先】

(複合公共施設の整備について)  
都市戦略局事業推進課  
電話：093-582-2469  
担当：一瀬（課長）、大庭（係長）

(遺構の発掘調査について)  
都市ブランド創造局文化企画課  
電話：093-582-2391  
担当：楠本（課長）、原田（係長）